

2017/05/30

雑誌ウォッチ FINEBOYS

担当 法学部法律学科
15A1104011H 真壁由衣

対象雑誌：FINEBOYS 6月号(5月10日発売)

出版社：日之出出版

創刊：1986年

価格：550円(定価)

コンセプト：読者対象は10～20代。参考にしやすいベーシックなカジュアルスタイルを中心に、最新アイテムを取り入れた着回しテクニックやロープライスでもおしゃれな着こなし、トレンド&女子ウケを意識したコーディネートを紹介している。おしゃれ好感度男子を目指す大学生のためのファッション情報を軸に、学生向けのライフスタイルやエンタメ情報も掲載。

表紙：玉森裕太(Kis-My-Ft2)

撮影場所：サクラ書店 平塚ラスカ店

撮影日：5月30日(火)10時頃



◎内容面

【良い点】

- ・雑誌の価格が安い。
- ・学生向けの雑誌なのでプチプラの洋服が多い。
- ・明日にでもまねできるコーディネート多数。
- ・自己啓発的な記事。
- ・人気芸能人がモデルとして登場している。

【悪い点】

- ・たまに「え？これ普通の大学生着こなせる??」っていうコーディネートがある。本当に求められている？個性の履き違え感。
- ・もっと安くてもどこでも買えるようなブランドを混ぜたファッションがほしい。
- ・特集記事の「スタイルより、センスで勝負する夏が来た！僕らのオシャレに身長なんか関係ない！」は、つまりセンスのない低身長の奴は死ねっていわれてるようで切なくなった。
- ・女子大生に理想の男性像語らせているのなんかすごく気持ち悪かった。

◎販売面

【良い点】

- ・狭い面積を有効利用してたくさんの本が置かれている。
- ・店の正面には本が売り上げ順に並べられており、どの本が人気なのかすぐわかるようになっている。
- ・子ども向けコーナーは子どもの身長に合わせて作られていたり、いすが置いてあったりした。
- ・同じフロアが飲食店だらけなので買ってすぐ読むことができる。
- ・ポップや展示に力が入っていて購買意欲が高まる。
- ・駅ビル内にあるので電車乗り過ごしたときに時間つぶせる。
- ・近くの高校と連携を取っていて、課題図書コーナーが設置されている。

【悪い点】

- ・女性ファッション誌とコミック誌が同じくくりで置かれているのに、男性ファッション誌はかなり離れたところに置いてあった。
- ・男性誌を適当に並べた感じが否めず、せめてポパイ関連の雑誌はまとめて置いてください、と思った。
- ・少女漫画類の隣の列に入試の参考書が並べてある。殺す気か。
- ・店員は4～5人いるが常に品だし等をしていて本の場所を尋ねにくい。
- ・レジが2つしか無く、混んでいるときだとかなり待つ。

